

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 697 号	氏名	楠本三郎
学位審査委員	主 査	江石清行	
	副 査	青柳 潔	
	副 査	前田隆浩	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、完全右脚ブロック (RBBB) あるいは軸偏位を伴う RBBB 症例における、高度房室ブロックや洞不全症候群によるペースメーカー植え込みのリスクについて検討したもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>広島・長崎の被爆者を対象に、放射線影響研究所の心電図データベースをもとに、器質的心疾患の無い RBBB 症例 520 症例を対象群 1,038 名と比較し、ペースメーカー植え込みのリスクについて種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、RBBB 症例では、高度房室ブロックや洞不全症候群によるペースメーカー植え込みのリスクが優位に高く、軸偏位を伴う症例と伴わない症例とで、伝導障害が進行するメカニズムが異なることが示唆された。今後の心臓伝導障害研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は心臓伝導障害研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			